



Chitose Institute of Science and Technology

公立千歳科学技術大学報

PUBLICITY PAPERS

2025 5/1

Volume

61

鈴木 正敏副学長

「2025 John Tyndall Award」受賞

- 2P トピックス
「次世代半導体をトリガーとした
半導体の複合拠点の実現と
地域経済の活性化」事業に採択
- 4P 学生活動
第2回かぎだいだいうんどうかい開催
- 5P 連携活動
さくらサイエンスプログラム・
カンボジア工科大学来学
デラサール大学、
ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学、
国立台湾科技大学との連携協定
- 6P 就職・キャリア支援
令和6年度就職状況
- 7P 就職・キャリア支援
就職資料室改修



鈴木 正敏副学長が「2025 John Tyndall Award」を受賞しました



Award Ceremony受賞式 (左から: Corning Optical Communication副社長 Aleksandra Boskovic氏、Optica会長 Gerd Leuchs氏、鈴木副学長、IEEE Photonics Society会長 Perry Shum氏)



Award Ceremonyでの受賞スピーチの様子

本学の鈴木 正敏副学長が、IEEEのPhotonics SocietyとOptica(旧OSA: Optical Society of America)より「2025 John Tyndall Award」を受賞し、2025年4月1日にアメリカ・カリフォルニア州サンフランシスコで開催されたOptical Fiber Communication Conference and Exhibition(参加者約17,000名)において授賞式が行われました。OFCは光通信業界の最大の国際会議で、50周年記念にあたる本年はPlenaryの会場に3式の巨大スクリーンが設置され、特に盛大に執り行われました。Plenary Sessionでは鈴木副学長の業績紹介ビデオの放映後に受賞のスピーチが行われ、続いてAward Ceremonyにて、賞状、クリスタル盾の授与並びに受賞スピーチが行われました。なお、会場の多くの場所には受賞者を紹介するパネルが設置されました。

「John Tyndall Award」は、世界最大の工学系学会であるIEEEのPhotonics Societyと光学系最大の学会であるOpticaの共同の賞で、光通信技術に対して先駆的で独創的な研究、または継続的な技術的リーダーシップの貢献をした1名を全世界から選出して表彰する光通信業界における最高の栄誉の1つです。これまでの38年間で、日本からは、半導体レーザー、光ファイバー、コヒーレント通信に関する先駆的で歴史的な成果をあげた研究者4名が受賞しています。

鈴木副学長は、光半導体集積デバイス、光通信システム、光ネットワークに関する研究を通じて、現代の光通信を可能にする最も重要ないくつかの基盤技術を開発し、長距離大容量光通信システムの持続的な発展に多大な貢献をいたしました。この業績に対して、IEEE Photonics Societyの会長のPerry Shum氏は「鈴木教授の業績は、光通信の未来に影響を与え続け、また、技術進展とイノベーションの促進に対する彼の貢献は、この分野に消えない痕跡を残し、次世代の研究者やエンジニアを勇気づけている」とのコメントを出し、また、Optica会長のGerd Leuchs氏は「鈴木正敏氏の優れた業績は光通信に革命をもたらし、彼の業績によって、私たちはより速くより大容量で接続するという増え続ける要求に対応することができた」とコメントしています。

鈴木副学長の研究成果である世界初の半導体高速変調器集積レーザー(EML: EA-Modulator integrated DFB Laser)と高速光信号の長距離伝送を初めて可能にした新しい非線形光ファイバー伝送方式(分散マネージドソリトン)の先駆的な研究は、数多くの毎秒テラビット級の太平洋横断・大西洋横断光海底ケーブル並びにアジア地域の光海底ケーブルシステムに適用されています。その結果、光海底ケーブルの通信容量は10年間で約200倍に拡大され、世界のインターネットの成長を支えています。

なお、業績の映像は、右記のYouTubeでご覧いただけます。
(<https://www.youtube.com/watch?v=nH9nCjUPeHM>)



令和7年度入学式を挙行了しました

令和7年4月2日(水)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和7年度公立千歳科学技術大学・大学院入学式を挙行し、理工学部246名、大学院理工学研究科38名、計284名が新たな一歩を踏み出しました。

式では、宮永 喜一学長による式辞に続き、新入生を代表して理工学部1年生の大田 由唯さんによる宣誓が行われました。また、横田 隆一千歳市長、坂野智千歳市議会議長からもそれぞれお祝いの言葉をいただきました。



新入生代表 大田 由唯さん

「次世代半導体をトリガーとした半導体の複合拠点の実現と地域経済の活性化」 事業が地方大学・地域産業創生交付金(内閣府)に採択されました

北海道では、ラピダス社の立地を契機として、北海道に半導体の製造、研究、人材育成が一体となった複合拠点を実現し、すべての産業へのDX化を進めることで、その効果を全道に波及させることをめざす「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン」に基づき様々な取組が実施されております。その中核的な事業として、「次世代半導体をトリガーとした半導体の複合拠点の実現と地域経済の活性化」事業について、北海道、札幌市および千歳市が共同で地方大学・地域産業創生交付金の申請を行い、採択されました。

事業の概要

- (1)実施主体:北海道、札幌市、千歳市、北海道大学、本学
- (2)事業期間:9年間(R7(2025)年度～R15(2033)年度)
- (3)実施内容

①人材育成

学部から大学院まで一貫した半導体教育体制を北海道大学において構築し、人材育成プログラムや「半導体プロトタイプングラボ」を活用した実習プログラムを、道内他大学・高等専門学校に提供することで、道内全体へ半導体人材育成体制を波及。

②教育研究拠点整備

人材育成・研究の実践の場として、設計・前工程・後工程・評価に係る一連の設備を備えた「半導体プロトタイプングラボ」を北海道大学内に整備し、他大学・高専、企業にも開放。

また、北海道大学にヘッドクォーター組織として半導体フロンティア教育研究機構を新設。

③研究開発

本学及び北海道大学において、ラピダス社や道内半導体企業等との産学共同の先端研究を実施し、企業の技術力向上と新産業創出を推進するとともに、先端半導体のユースケースを開拓。

④産学官ネットワーク構築

地域や企業のニーズ・課題を踏まえ、コーディネーターを配置して産学官のネットワークを構築し、道内企業の参入促進や地域の教育機関と企業との連携を進め、道内の半導体エコシステムの形成を促進。



【宮永理事長・学長
からのコメント】

本学は、ラピダス社に近接した場所に位置しており、地域の半導体産業との連携を重要なミッションとして考え、いろいろなお取り組みを進めています。本事業では、半導体に関わる高度専門人材の育成と地域企業との産学共同の先端研究を推進していく予定です。人材育成では、データサイエンス・AIを活用した半導体設計・製造・管理に関する技術を身に付け、北海道を拠点に分野横断的かつグローバルに活躍できる高度DX人材を育成します。また、地域企業との産学共同の先端研究では、半導体技術を活用したスマート農業用超小型センサーを開発し、地域における先端半導体のユースケースとして、北海道の農業が直面する担い手不足や高齢化の課題解決を目指します。

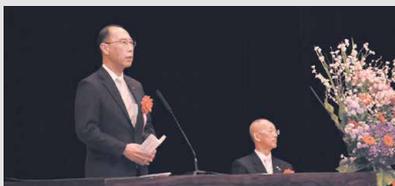
※地方大学・地域産業創生交付金事業について

地域の人材への投資を通じた地域の生産性向上のため、地方公共団体のリーダーシップの下、デジタル技術等を活用し、産業・若者雇用創出を中心とした地方創生と、地方創生に積極的な役割を果たすための組織的な大学改革に一体的に取り組む地方公共団体を、国が重点的に支援する事業です。

令和6年度学位記授与式を挙りました

令和7年3月22日(土)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和6年度公立千歳科学技術大学・大学院学位記授与式を挙りました。

開式の辞の後、学部卒業生、大学院修了生の代表学生に宮永 喜一学長より学位記が手渡されました。その後、学長式辞、横田 隆一千歳市長、坂野 智千歳市議会議長、池田 真紀衆議院議員からそれぞれお祝いの言葉をいただきました。役員紹介ののち、学生表彰が行われ、大学院理工学研究科博士前期課程、理工学部応用化学生物学科、理工学部電子光工学科、理工学部情報システム工学科から各2名に「佐々木記念賞」が授与され、同窓会から卒業生・修了生への記念品として、代表者の八木 晴菜さんに目録が贈呈され、金野 徹同窓会会長からお祝いの言葉をいただきました。学生表彰者の中から、理工学部応用化学生物学科の廣中 健人さんが、卒業生・修了生を代表して答辞を述べられ、式は滞りなく終了しました。本学を巣立っていく卒業生、修了生は4月から就職して社会の第一線で活躍する者、自分の専門をさらに深く研究するため進学する者等々、皆それぞれの新たな道を踏み出しますが、今後の飛躍を期待しています。



横田 隆一 千歳市長



金野 徹 同窓会会長から代表学生へ目録贈呈



卒業生・修了生代表 理工学部応用化学生物学科
廣中 健人さん

第26回佐々木記念賞を授与しました

令和7年3月22日(土)に挙りました学位記授与式において、「佐々木記念賞」の授与が行われ、右記の大学院生2名と学部生6名に表彰状と副賞を贈呈しました。

- 大学院理工学研究科博士前期課程
浅野 祥大さん 中居 真愛さん
- 理工学部応用化学生物学科
廣中 健人さん 高田 麻由さん

- 理工学部電子光工学科
三上 真由さん 福田 柊さん
- 理工学部情報システム工学科
長田 健吾さん 清川 佑真さん

佐々木記念賞について

本学の開学に尽力した初代学長・佐々木敬介教授(1936～1998)の偉業を称え、平成10年に創設されました。学業成績優秀な学部4年生及び学術・研究に関し成績優秀又は顕著な業績があった大学院生に対し、授与します。

第2回かぎだいだいうんどうかいを開催しました

学生チャレンジプログラムを通じて企画された「第2回かぎだいだいうんどうかい」を2025年4月26日(土)に開催しました。うんどうかいは、実行委員の学生たちが、大学の活性化や新入生が大学について知る機会を設けることを目的に開催したものです。

今年は新入生の参加が多く、全体で120名ほどの参加があり、体育館内での競技、グラウンドでの競技、研究室紹介を並行して行いました。体育館内競技は、まるばつクイズ、椅子取りゲーム、大縄跳び、キンボールの4種目、グラウンド競技は、玉入れ、綱引き、しっぽ鬼、大玉転がしの4種目で、合計8種目行いました。また食堂では研究室紹介として、13の研究室がブース展示を行いました。参加した学生からは「研究室展示で、先生方の研究内容を聞くことが出来て、これからのキャリアを考える際の参考になった」や「交友の場が広がって良かった」等の感想を聞くことが出来ました。



令和6年度 部・サークル 大会出場・イベント参加等の活動実績

硬式テニス部

- ・千歳市秋季大会シングルス 優勝
- ・千歳市秋季大会ダブルス 優勝
- ・千歳市秋季大会ミックスダブルス 優勝
- ・千歳市春季室内ダブルス選手権 優勝
- ・令和6年度 北海道学生テニス選手権大会 シングルス ベスト16

弓道部

- ・5月月例射会 参段以下の部 優勝(原)、2位(赤池)
- ・第28回中央区弓道大会 大学生の部 団体戦優勝 男子個人戦2位(原)
- ・女子個人戦3位(古道谷)
- ・千歳弓道連盟創立60周年記念弓道大会 男子四段以下の部 5位(原)
- ・7月月例射会 参段以下の部 優勝(原)
- ・8月月例射会 参段以下の部 優勝(原)
- ・9月月例射会 参段以下の部 4位(原)
- ・中央区段別弓道選手権大会 初段の部 2位(橋)
- ・式段の部 3位(佐藤)
- ・10月月例射会 団体戦 一般の部 優勝(上田、赤池、橋)
- ・個人戦 参段以下の部 優勝(赤池)、2位(原)
- ・第70回全道学生弓道争覇戦Ⅱ部Ⅲ部リーグ(女子の部) 団体4位 Ⅱ部リーグ残留
- ・第70回全道学生弓道争覇戦Ⅱ部Ⅱ部リーグ(男子の部)Ⅱ部 団体3位 Ⅱ部リーグ残留
- ・11月月例射会 参段以下の部 優勝(原)、3位(上嶋)
- ・第56回北海道学生弓道新人戦 個人戦・団体戦 個人戦 第5位入賞(上田)
- ・初射会兼1月月例射会 参段以下の部 個人戦 2位(原) 参段以下の部 団体戦 3位(原)
- ・第21回'50射会'男子3位、総合4位(原)
- ・3月月例射会 参段以下の部 4位(上田) 5位(赤池)

YOSAKOIソーラン部

- ・学生合同出陣式 参加
- ・千歳市内チーム見せ合い 参加
- ・第33回YOSAKOIソーラン祭り マルちゃん presents U-40大会 優秀賞
- ・スカイピア&YOSAKOIトーナメントまつり(千歳市) 参加・運営
- ・YOSAKOI空知支部大会inくりにやま夏祭り 参加
- ・第78回むらさき港まつり 道新 YOSAKOIソーラン in むらさき & 胆振・千歳支部大会 参加
- ・しままつり 参加
- ・サーモンパーク千歳リニューアルグランドオープン 1周年感謝祭 参加
- ・支笏湖小学校児童への演舞指導(2回)
- ・ふれてフェスティバル2024 参加
- ・なまら踊るべっ!かたかごSORANフェスティバル 参加
- ・YOSAKOIソーラン祭りin工室大 参加
- ・千歳自動車学校1日解散 参加
- ・指宿市姉妹都市監約締結30周年訪問団 参加
- ・Sister City 30th ANNIVERSARY SPECIAL "いぶすき YOSAKOIソーラン祭" 参加
- ・徳光社 慰問演舞
- ・摩摩富士社 慰問演舞
- ・第77回指宿温泉祭 参加
- ・第27回仙台みちのくYOSAKOIまつり 参加
- ・稗舞祭 ステージ発表、模擬店出店
- ・かみどん祭り 参加
- ・学生交流会 参加

野球部

- ・北海道地区大学軟式野球連盟春季大会 1部リーグ 5位 (1部リーグ残留)
- ・北海道地区大学軟式野球連盟秋季大会1部リーグ 4位 (1部リーグ残留)

バドミントン部

- ・第66回北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会 3部 6位
- ・第73回北海道学生バドミントン選手権大会 混合ダブルスB 3位
- ・第66回北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会 3部 3位

- ・第71回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会 男子シングルスB 第3位
- ・第55回北海道学生バドミントン新人戦大会 男子団体戦 ベスト8

ダンス部

- ・セガサミーカップゴルフトーナメント(千歳市) 参加
- ・稗舞祭 ステージ発表

剣道部

- ・第69回北海道学生剣道選手権大会 出場
- ・合同稽古会(公立千歳科学技術大学、小樽商科大学、北海道教育大学札幌校) 参加
- ・第2回北海道内大学高校混合剣道選手権大会出場 予選リーグ 2位 決勝トーナメント進出

軽音楽部

- ・部内ライブ 実施(3回)
- ・8大学合同ライブ 実施
- ・社会人サークルcpcと合同ライブ 実施
- ・稗舞祭 ステージ発表
- ・藤女子大との合同ライブ 実施
- ・卒業ライブ 実施

写真部

- ・北海道新聞社主催写真道展 学生の部 出品
- ・花と緑の写真コンテスト写真提出

ライトアート工房

- ・2024アジアデジタルアート大賞展FKUOKA 学生カテゴリー インタラクティブアート部門 応募
- ・「命日」(札幌文化芸術交流センター-SCARTS)作品協力
- ・稗舞祭 作品展示

アカペラ部

- ・新入生歓迎ライブ 開催
- ・合同新歌ライブvol.1 参加
- ・グリーンベルトまつり(千歳市) 参加
- ・全国産業資源循環連合会青年部会協議会 北海道・東北ブロック第23回通常総会 参加
- ・千歳中央ライオンズクラブ懇親会行事 参加
- ・セガサミーカップゴルフトーナメント(千歳市) ギャラリープラザ 参加
- ・樽Fes2024 参加
- ・稗舞祭 ステージ発表
- ・New A Live vol.21 応募
- ・小樽雪あかりの路 参加
- ・CISTone卒業ライブ 開催
- ・令和6年度公立千歳科学技術大学・大学院学位授与式 校歌斉唱

理工工房

- ・あそびのDay千歳2024 出展
- ・吉小牧新聞野元町町内会子ども部行事「子どもサイエンス」出展
- ・北川南認定こども園はまなす子どもクラブ 科学教室実施
- ・恵庭こども塾「おもしろ理科実験教室」実施
- ・オープンキャンパス 模擬講義実施
- ・千歳市立千歳小学校6年生 実験授業実施(2回)
- ・恵庭市立和光小学校3年3組PTA学級レクリエーション実施
- ・石狩市立南線小学校3年1組、3組PTA学級レクリエーション実施
- ・千歳市こども計画策定のためのワークショップ出展
- ・セガサミーカップゴルフトーナメント(千歳市)ワークショップ出展
- ・千歳市立千歳小学校 放課後こども教室実施 ゆにガーデン「わくわく科学教室」実施
- ・千歳市立緑小学校6年生 実験授業実施(2回)
- ・石狩市こども未来館あいはーと 科学実験教室実施
- ・千歳市立図書館「夏休みワクワク理科教室」実施
- ・上川町公民館「大雪かみかわ スクモ」科学教室実施
- ・真狩村教育委員会 子ども科学教室実施
- ・あさ陽認定こども園(千歳市) 科学実験体験実施
- ・石狩市立南線小学校3年3組PTA学級レクリエーション実施
- ・北ガス祭り2024(千歳市) 出展
- ・千歳市立信濃小学校すずらん学級PTAレクリエーション実施
- ・マイナビ進学ライブ2024札幌会場・体験ブース出展

- ・千歳市ふるさとポケット出展
- ・サツドラFES2024出展
- ・千歳市立北進中学校 科学体験教室実施
- ・東京美装 職場体験科学体験実施
- ・ちとせ消費まつり2024出展
- ・児童通所支援センターラブリス千歳校舎 科学体験教室実施
- ・認定こども園千歳春日保育園 科学実験体験実施(2回)
- ・認定こども園つばさ 科学実験体験実施(2回)
- ・稗舞祭 模擬店出店、屋内イベント出展
- ・ほくおう児童館(千歳市) 科学教室実施(3回)
- ・平取町公営塾びらとり義経塾 理科実験教室実施
- ・しなの児童館(千歳市) 科学教室実施(3回)
- ・千歳市立認定こども園ひまわり 科学実験体験実施(2回)
- ・千歳市教育委員会「親子ふれあい講座」科学教室実施
- ・千歳市立北陽小学校3年5組PTA学級レクリエーション実施
- ・千歳市立北陽小学校6年3組PTA学級レクリエーション実施
- ・恵庭市立島松小学校 ベガサス学級PTAレクリエーション実施
- ・千歳第2幼稚園 PTA科学体験教室実施
- ・千歳市緑町4丁目・5丁目町内会合同クリスマス会出展
- ・千歳市栄町西区町内会クリスマス会出展
- ・千歳市立緑小学校6年生 実験授業実施
- ・千歳市高台・末広3町内会・高台小学校子ども交流会出展
- ・千歳市社会福祉協議会 生活支援体制整備事業 「ちよこっと茶屋」出展
- ・ユニコの場「冬休みどきどき科学教室」出展
- ・北ガス節分祭りinちとせモール出展
- ・立命館慶祥高校/タイ国際交流プログラム参加
- ・千歳市立北陽小学校5年1組PTA学級レクリエーション実施
- ・千歳市立緑小学校5年生実験授業実施
- ・千歳市立緑小学校5年生実験授業実施
- ・札幌市青少年科学館「大学生による科学教室」出展
- ・科学実験教室「半導体を知ってみよう」出展

航空研究会

- ・航空自衛隊千歳基地見学
- ・稗舞祭 屋内イベント出展

File Makerサークル

- ・入退室管理アプリの作成・改善
- ・SA・TA活動実績報告書アプリの作成・改善
- ・旅行届出力アプリの作成
- ・書籍管理アプリの作成・改善
- ・端末管理アプリの作成・改善

ハンドボールサークル

- ・稗舞祭 模擬店出店
- ・令和6年度会長杯争奪第47回新春総務総合ハンドボール選手権大会 出場

バレーボールサークル

- ・FLVマスターズDivision北海道 参加

教職サークル

- ・北海道千歳高等学校 高大連携事業

Unityサークル

- ・稗舞祭 屋内イベント出展

イラストサークル

- ・北海道コミティア19
- ・稗舞祭 作品展示、制作物販売

LABO CIST

- ・Chemical-Car-Competition-2024 大学生部門4位
- ・稗舞祭 学内イベント展示

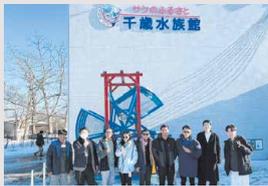
スポーツクライミングサークル

- ・第1回北海道スポーツクライミング大学生選手権 エキスパート男子 6位(山平)
- ・ヒギナー 7位(原田)
- ・Dボールドラギング総務 5周年コンペ スーパーミッドル 1位(山平)

連携活動

さくらサイエンスプログラムで カンボジア工科大学の学生が来学しました

2025年2月13日(木)から2月19日(水)に、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の「さくらサイエンスプログラム(SSP)」の一環としてカンボジアのカンボジア工科大学の教員2名と学生3名が来学し、スマート農業に関する研修に取り組みました。受入を行った理工学部電子光工学科の青木教授の研究室では、3次元の画像解析を使った生育状況の管理、センサーを用いたデータ分析による省力化・高品質化を目指す「IoT農業システム」の研究などを行っており、カンボジア工科大学の教員や学生は、学内研修や農業施設の視察を通じて、最新の農業技術について知見を深めました。また、千歳市内のサケの関連施設や札幌などを訪れて日本の文化に触れ、本学学生との交流を図る貴重な機会となりました。



KDDI財団×科学実験教室を開催しました

2025年3月1日(土)と3月2日(日)の2日間にわたり、公益財団法人KDDI財団のサポートを受けて科学実験教室を開催しました。

1日目は、小学生を主な対象としたプログラムとし、学生団体「理工工房」の協力のもと、「半導体を知ってみよう!」を実施しました。参加された児童の皆さんに、回路の製作などに挑戦しながら、半導体の特徴や機能について学んでいただきました。

2日目は、中学生から高校生を主な対象としたプログラムを実施し、「私たちの身の回りや生活を助けてくれている仕組み」や「スマートカーのプログラミングに挑戦しよう」と題したプログラミング体験を通じて、日常生活における技術の役割やその仕組みについて理解を深めていただきました。両日ともに、参加者の皆さまには積極的に取り組んでいただき、大変有意義な学びの機会となりました。



科学実験教室1日目の様子



科学実験教室2日目の様子

2024年度SNCコンファレンスを 開催しました

2024年12月21日(土)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)にて、2024年度SNCコンファレンス「地域からのゼロカーボン～持続可能性に向けた3つの視点～ vol.2」を開催し、オンラインでの参加者を含め、42名の方々が参加しました。今年のSNCコンファレンスは、2022年12月に開催した同タイトル内容の第2弾として、「循環経済」「ネイチャーポジティブ」「カーボンニュートラル」の3つの視点から、千歳市が目指すゼロカーボンシティの実現に向けての現状と課題について取り上げ、様々な立場や側面から熱心な議論を交わしました。



デラサール大学、ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学、 国立台湾科技大学とMoUを締結しました

2024年11月27日(水)にデラサール大学(De La Salle University)、2024年11月28日(木)にライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学(Lyceum of the Philippines University)、2025年1月8日(水)に国立台湾科技大学(National Taiwan University of Science and Technology)と新たにMoUを締結いたしました。

今後は、学生、研究者の相互訪問・交流の実施、共同研究プロジェクトの実施、およびシンポジウム等の共同開催などの交流を行って参ります。



デラサール大学との連携協定セレモニー



ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学との
連携協定セレモニー



国立台湾科技大学との
連携協定セレモニー

2024年度第3回公開講座を開催しました

2024年度第3回目の公開講座を2025年1月23日(木)に北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)でオンライン同時配信にて開催し、当日は会場に7名、オンラインに12名、合計19名の方にご参加いただきました。「いきものを測るためのセンサ技術」と題し、電子光工学科の春田 牧人准教授にセンサの基礎的な原理から、研究内容、そして最新の技術動向に至るまで、幅広くご講演いただきました。講演後の質疑応答では、会場参加者全員からご質問をいただくなど活発な時間となり、またオンライン参加者からもチャットを通じて質問が寄せられ、非常に有意義な質疑応答のひとつとなりました。

中には高校生の参加もあり、「自分自身の知識不足で聞き慣れない言葉がたくさんありましたが、わかりやすい説明で楽しく受講できました」といった感想も寄せられ、初学者にも優しい講座となったことが伺えました。



千歳市との共催セミナーを実施しました

2024年11月19日(火)と11月26日(火)に千歳市と共催で実施している「若年求職者向け就職セミナー」および「ちとセイノベーション人材育成セミナー」を本学で開催しました。参加者からは、「貴重な経験を持つ方から仕事に関する精神的および技術的な向き合い方を理解できてとても面白かった」、「何年後かの想定でなく、20年後の想定など遠くの将来も視野に入れることが大事だと思った」という感想が寄せられました。

若年求職者向け就職支援セミナー

■日 時：2024年11月19日(火) 13:15～14:45
 ■講 師：Oggy Office キャリアコンサルタント 小川 兼一郎 氏

ちとセイノベーション人材育成セミナー

■日 時：2024年11月26日(火) 13:15～14:45
 ■講 師：株式会社FLINTZ 代表取締役 高森 拓也 氏

企業と大学の情報交換会を開催しました

企業と大学の情報交換会を実施しました。2024年度は、2024年11月22日(金)東京会場(152社参加)、11月27日(水)オンライン会場(102社参加)での実施となりました。

個別情報交換では、参加企業の皆様と本学教職員との活発な意見交換が行われました。ご多忙中にもかかわらず多数の企業様にご参加いただき、盛況のうちに終わることができました。

当日のプログラム

●開会挨拶・お知らせなど ●学長挨拶(学長 宮永 喜一) ●就職状況について ※東京会場 ●個別情報交換 ※オンライン会場 ●名刺交換会 ※東京会場 ●インターンシップ参加学生による成果発表

学内業界研究セミナーを開催しました

2025年2月5日(水)から2月7日(金)に「学内業界研究セミナー」を開催し、期間中145社の企業にご参加いただきました。

本セミナーは、キャリア教育の一環として希望する業界・仕事について学生自身が研究し、これから迎える就職活動へ向け、ミスマッチがおきかないよう業界・仕事への理解を深めることを目的として実施しています。



令和6年度卒業生の進路状況(令和7年3月31日現在)

求人票数 **33,447**件 就職決定者数 **216**名 就職率 **99.1%** 進路決定率 **94.7%**
 (令和7年3月31日現在) ※就職率=就職決定者÷就職希望者

令和6年度は、オンラインを利用した採用活動の効率化、インターンシップ参加者に対する早期選考の実施などにより、前年と比較しても採用決定の前倒し傾向が強くなりました。

主な就職先 令和6年度卒業生実績(五十音順)

■アイエスエフネットグループ ■アイシン・ソフトウェア株式会社 ■株式会社iD ■株式会社アインホールディングス ■株式会社アウトソーシングテクノロジー ■株式会社アズテックス ■株式会社ADEKA ■株式会社アドウェイズ ■株式会社アプシシステムズ ■アベック株式会社 ■アルティウスリンク株式会社 ■株式会社アルトナー ■株式会社アルファシステムズ ■株式会社アルプス技研 ■株式会社一寸房 ■株式会社インターネットインシアティブ ■株式会社インフィニットループ ■インフォテック株式会社 ■株式会社インプル ■ウェルナビ株式会社 ■HISホールディングス株式会社 ■株式会社エイチ・アイ・ティ ■株式会社HDC ■株式会社HBA ■ARアドバンストテクノロジー株式会社 ■エクシオエンジニアリング北海道株式会社 ■株式会社エクソル ■株式会社エスイーシー ■SOC株式会社 ■SWCC株式会社 ■SBテクノロジー株式会社 ■株式会社エスユーエス ■NECソリューションイノベータ株式会社 ■NSW株式会社 ■NTTアノードエナジー株式会社 ■株式会社NTTデータMSE ■株式会社NTTデータ北海道 ■株式会社NTTドコモ ■王子ホールディングス株式会社 ■大井電気株式会社 ■株式会社オープンストリーム ■小樽市消防 ■オムロンフィールドエンジニアリング北海道株式会社 ■株式会社Olivier ■株式会社コロンビアスポーツウェアジャパン ■株式会社菊水 ■北ガスジーエックス株式会社 ■株式会社北弘電社 ■株式会社グランベルホテル ■株式会社グリーンハウス ■クレスコイー・ソリューション株式会社 ■KDDI株式会社 ■航空自衛隊 ■国土交通省 北海道運輸局 ■コムチュア株式会社 ■札幌市役所 ■株式会社札幌進学プラザ ■三菱オリブ株式会社 ■株式会社サンドラッグプラス ■サンネット株式会社 ■株式会社シーアールイー ■株式会社シーヴィテック北海道 ■システムサービス株式会社 ■ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 ■JALデジタル株式会社 ■ジョンソンコントロールズ株式会社 ■新光商事エルエスアイデザインセンター株式会社 ■株式会社ストライフインターナショナル ■株式会社スリーエス ■株式会社ソフトクリイトホールディングス ■株式会社ソフトコム ■ソフトバンク株式会社 ■空知リゾートシティ株式会社 ■ソリューションプラス株式会社 ■ダイヤモンドヘッド株式会社 ■株式会社第一岸本臨床検査センター ■ダイト株式会社 ■株式会社ダイナックス ■大丸株式会社 ■田岡化学工業株式会社 ■WDB株式会社 エウレカ社 ■W2株式会社 ■千歳空港モーターサービス株式会社 ■株式会社つうけんアドバンスシステムズ ■土屋グループ ■株式会社ティエーイチシー ■株式会社DSR ■株式会社DGフイールスト ■株式会社アジサポ ■株式会社デジタル・ブレイン ■株式会社デジック ■テラテクノロジー株式会社 ■電制コムテック株式会社 ■株式会社電通総研IT ■東芝デジタルソリューションズ株式会社 ■東芝ホクト電子株式会社 ■東邦電子株式会社 ■株式会社トータルデザインサービス ■株式会社DONUTS ■トキワ地研株式会社 ■苫小牧埠頭株式会社 ■トヨタ自動車北海道株式会社 ■西日本電信電話株式会社 ■日興システムソリューションズ株式会社 ■日鉄ソリューションズ北海道株式会社 ■日本精機株式会社 ■日本電気航空宇宙システム株式会社 ■日本郵便株式会社 ■株式会社ニトリ ■日本アイ・ピー・エムデジタルサービス株式会社 ■日本システム技術株式会社 ■日本ソフト技術株式会社 ■日本電設工業株式会社 ■株式会社ネクシス ■株式会社ノースティール ■パールAVCテクノロジー株式会社 ■パールテクノロジー株式会社 ■株式会社バーナードソフト ■株式会社HARP ■株式会社パソナ ■浜理PFST株式会社 ■株式会社ビズポイント ■株式会社日立製作所 ■株式会社日立ソリューションズ ■BIPROGY株式会社 ■株式会社ヒューマンウェブ ■株式会社フェローズ ■富士ソフト株式会社 ■富士フィルムビジネスイノベーションジャパン ■税理士法人フューチャーコンサルティング ■株式会社ブレインパッド ■株式会社ProVision ■株式会社BAKE ■株式会社ベルク ■株式会社ボーネルンド ■北栄機装株式会社 ■ホクレン農業協同組合連合会 ■株式会社北海道電工 ■北海道運輸機株式会社 ■北海道キング設計株式会社 ■北海道公立高等学校 ■北海道総合通信網株式会社 ■国立大学法人北海道大学 ■北海道庁 ■北海道電気技術サービス株式会社 ■北海道電力ネットワーク株式会社 ■北海道日紅株式会社 ■北海道不二サン株式会社 ■北海道放送株式会社 ■北海道三菱電機販売株式会社 ■北海道旅客鉄道株式会社 ■株式会社マーブル ■三菱電機株式会社 ■三菱電機ビルソリューションズ株式会社 ■三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 ■ミネバアミツミ株式会社 ■ミハル通信株式会社 ■美和電気工業株式会社 ■株式会社メイコー ■株式会社明治ゴム化成 ■株式会社メイテックフィルダース ■メイビスデザイン株式会社 ■矢崎総業株式会社 ■株式会社U-NEXT HOLDINGS ■株式会社ユニットシステムエンジニアリング ■株式会社夢真 ■Rapibus株式会社 ■Re-bu 北野教室 ■リコージャパン株式会社 ■リベルダージ ■レイズネクスト株式会社 ■株式会社ログオンシステム ■株式会社ロバパン など

●大学院進学

■公立千歳科学技術大学大学院 ■大阪公立大学大学院 ■東京科学大学大学院 ■北海道大学大学院

新入教員挨拶

「OB・OG対話」を開催しました

2024年12月10日(火)、本学にて「OB・OG対話」を開催しました。今年度は9社9名のOB・OGの方々にご協力いただきました。「OB・OG対話」は、これから就職活動を行う学生と社会で活躍する本学のOB・OGが双方向で対話することにより、業界・仕事への理解を深め、就職活動に役立てることを目的としています。参加した学生からは、「就職した後の将来像が明確になった」などの声が聞かれ、就職活動や将来について考えるきっかけになりました。



「OB・OG対話」にご参加頂いた皆様

■ANA株式会社/大原 竜時 ■倉敷紡績株式会社/中村 郁哉 ■KDDI株式会社/高橋 未紀 ■一般財団法人日本食品分析センター 千歳研究所/堀内 秀与
■日本電波工業株式会社/吉田 航 ■浜理PFST株式会社/林 和範 ■株式会社日立製作所/小林 正和 ■北海道電力株式会社/兼平 裕也 ■三菱電機システムサービス株式会社/飯塚 健太郎 (企業名50音順/敬称略)

インターンシップ成果報告会を開催しました

インターンシップ成果報告会を、2024年11月1日(金)、11月15日(金)の2回にわたり、本学で開催しました。この成果報告会は、学生が夏休み中に参加したインターンシップでの学びをまとめ、報告する場として毎年開催しております。

この報告会には、受入事業所のご担当者様にもご参加いただき、今年度は、両日あわせて43の受入事業所より63名の皆様がお越しくださりました。報告会では、企業の皆様を中心に、多くの質問や意見をいただくことで、学生はさらに学修を深めることができました。また、報告会実施にあたっては、本学の4年生がステューデント・アシスタントとして、3年生の発表資料の作成や練習を約1ヶ月にわたりサポートし、また、報告会当日は各教室での司会進行も担当しました。

成果報告会後には、参加事業所の皆さまと学生との「意見交換会」を実施しました。様々な業界の方々との対話を通じ、これから本格化する就職活動や社会人としてのあり方などについて、貴重なお話をいただくことができました。また、学生も積極的に質問するなど、大変有意義な時間となりました。

就職資料室を改修しました

研究・実験棟2階にある就職資料室の改修を行いました。企業情報、求人票等の情報提供をデジタル化し、紙の企業別ファイルを撤去しました。これに伴い、新たに個別相談用ブース2室、キャリアアドバイザーとの面談カウンター等を設置し、相談・支援体制の強化を図りました。さらに、近年増加しているオンラインでの企業説明会や面接に参加する学生向けに「1人用個室型ワークブース」を就職資料室に1台、情報棟に2台設置しました。



植物フェノタイピング技術の研究開発



理工学研究科 理工学専攻 教授 七夕 高也

4月に理工学研究科に着任しました七夕 高也です。私は、植物の成長を記録・計測する「植物フェノタイピング技術」の研究開発に取り組んでいます。植物は、自身が置かれた環境に適用して生存するためのしくみや機能を備えています。この機能を明らかにするため、画像技術を中心に様々な技術を活用した技術開発を進めています。

この研究は植物科学や農学の研究者と共同で進めますが、分野の異なる専門家と、どのようなデータを集めるか、このための装置やソフトウェアをどのように開発するかなど一緒に考えます。分野が違うと専門用語や研究の進め方に違いがありますが、この溝を埋めながら同じ目標に向かって研究を進める楽しさがあります。

皆さんと一緒に研究開発の面白さや自らが開発に関わった技術が実際に使われる嬉しさを共有できる研究活動に取り組みたいと考えています。よろしくお願いたします。

インフラサウンド観測×解析×数理で拓く減災への応用



理工学部 情報システム工学科 講師 齊藤 大晶

4月に情報システム工学科に着任した齊藤大晶です。私の研究は地球惑星科学を基盤に、自然現象や人為的な大規模現象に伴い発生する超低周波音(インフラサウンド)の観測データを活用して、火山噴火や津波などの自然災害の特性を数理的に解明することで防災減災への貢献を目指すものです。国内外の研究機関との連携のもと、既存センサネットワークから得られた膨大なデータを基に音波特性を解析し、自然現象の本質を捉え、その災害規模推定に寄与する研究を推進しています。

今後は、道内で独自のセンサネットワークシステムの開発・構築により、災害の早期警報システム構築への応用にも取り組みたいと考えています。学生と共に実社会に根ざした研究活動を邁進する所存です。どうぞよろしくお願いたします。

新入職員挨拶



連携推進課 連携推進係 土屋 菜津子

2025年4月より、連携推進課に配属となりました土屋菜津子と申します。まだ不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、新しい環境に少しずつ慣れながら、誠実に業務に取り組んでまいります。一日も早く皆さまのお役に立てるよう努めてまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いたします。

令和7(2025)年度入試結果

		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	前期日程	125名	292名	2.3	281名	144名	141名
	公立大学中期日程	55名	664名	12.1	346名	100名	41名
総合型選抜		18名	88名	4.9	88名	19名	19名
学校推薦型選抜	学校推薦型A(千歳地区)	12名	11名	0.9	11名	7名	7名
	学校推薦型B(全国)	30名	86名	2.9	86名	36名	36名
合計		240名	1,141名	-	812名	306名	244名

令和8(2026)年度入試日程

試験種別	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程 2026年 1月26日(月)~2月4日(水)	2026年2月25日(水)	2026年 3月6日(金)	2026年 3月7日(土)~3月15日(日)
	公立大学* 中期日程 2026年 1月26日(月)~2月4日(水)	2026年3月8日(日)	2026年 3月20日(金)	2026年 3月21日(土)~3月27日(金)
総合型選抜	2025年 9月1日(月)~9月8日(月)	本学HPまたは学生募集要項 を参照してください。	2025年 11月11日(火)	2025年 11月12日(水)~11月21日(金)
学校推薦型選抜 ・学校推薦型A (千歳地区) ・学校推薦型B (全国)	2025年 11月12日(水)~11月21日(金)	2025年12月6日(土) 12月7日(日) ※出願者数により、 12月6日(土)の1日で 実施する場合があります。	2025年 12月19日(金)	2025年 12月20日(土)~12月26日(金)

*公立大学中期日程は、志願倍率により2段階選抜を実施する場合があります。2段階選抜を実施する場合、第1段階選抜の結果は2月13日(金)に発表します。

2025年度 オープンキャンパス日程

第1回 6/15 日	第2回 8/2 土	第3回 10/5 日
-------------------------	------------------------	-------------------------

今年度のオープンキャンパスは、第1回~第3回まですべて来場型で開催いたします。併せて、オンデマンド配信も行います。高校生や保護者の方々に大学を知っていただく機会として、本学の学部・学科の特色、入試制度や研究室など科技大の魅力をご紹介します。詳細については、本学ホームページをご覧ください。

※オープンキャンパスへのご参加は大学ホームページからの事前申し込みが必要です。(各回とも受付人数に制限があります。)
※プログラムは都合により変更になる場合があります。予めご承知おきください。

奨学金の寄付に深く感謝申し上げます

本学の教育活動、学生支援に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ご寄附いただきました皆様へ感謝の意を表し、ご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。公表を希望されない寄附者様につきましては、「匿名希望〇名」という形で掲載させていただきます。今後とも、本学の教育研究活動、教育環境整備、学生支援に対し、多くの皆様からの深いご理解とご厚情を賜りますようお願いいたします。

寄付者ご芳名
(2024年11月1日から2025年4月30日まで)

高橋 誠 (株)カミノ 水山 理衣 水山 辰也
堀野 良和 中捨 智衣 小松 大亮 細径久美子
西 茂 長路 忠浩 土井 雅明 小林 哲郎
他 匿名希望の方4名 敬称略

ご寄附に関する詳細につきましては、
本学ホームページをご覧ください。

